

占冠村が抱えるごみの問題

最近のごみ分別状況 ～検証編～



これまで幾度となくお知らせしてまいりました
ごみの分別。広報の効果はいかほどか…。
検証をするために、最近のごみの分別状況につ
いて、占冠村のごみ収集業務を行なっている株式
会社カンキョウの富田正さんにお話しをうかがい
ました。



「ごみステーションに張り紙
はしているんだけどね、効果
はいまいちだねえ」



「最近のごみの分別状況はど
うですか？」
「うん…。良くはなって
きているけどね、まだまだ不
適切なものがあるな」
「どのようなものが目立ちま
すか？」
「ペットボトルの蓋つきのも
のが混ざっていることが多い
ね。ほら、ここにも」



「こういうものが含まれてい
たら『富良野生活圏資源回収
センター』では受け入れてく
れないからね。袋から取り出
して、全部はずして運搬して
いるんだよ」



「びんの蓋が付いているもの
も目立つかな。こんな感じ」

「その他にはどのようなものがありますか？」
「中身が残っているものや水ですすがれていないもの。」



指定袋に違うものが入っていることがあるね」



「それからね、まだまだ無くないのが梱包用バンドをプ

ラスチックごみとして捨てていることかな」



「不適切なものをここで整理し直しているから、手間がすごくかかるんだ。あれが整理し直した後の袋だよ。」



そのまま一般ごみとして運搬しても良いんだけど、そうすると最終処分場が満杯になって寿命を縮めてしまうからね」

分別は正しく行いましょう

分別が不十分なプラスチックごみは、不適物として占冠村の最終処分場に埋め立てなければなりません。そうならば、せっかくの資源が無駄になることはもちろん、ごみの減量化が進まず最終処分場の埋立地の寿命も大幅に縮まってしまうことになります。

プラスチックの分別で守ってほしいこと!

①のマークが付いているかを確認してください。付いていればプラスチックです。

②プラスチック製品「パッケージ」が対象です。いわゆる「プラスチック製品」(バケツやストロー、ビデオテープなど)は一般ごみとして出してください。

③汚れたプラスチックは、軽く洗って乾燥させてから出してください。

④ごみの中身を確認できるように、二重袋は避けてください。

■産業建設課

環境衛生担当

電話 56・2173



分別をおさらいしてみましょう。



その1

【ペットボトルとびん】の出し方

- ◆中を確認しましょう
 - ▶ 飲料水やごみは入っていませんか？
 - ▶ 水で軽くすすいでください
 - ▶ 悪臭の発生を防ぎます
 - ▶ ふたはとりましょう
 - ▶ ペットボトルのふたは「プラスチック」ごみです。
 - ▶ びんのふたは「一般」ごみです。
- ◆びんは色別に分けましょう

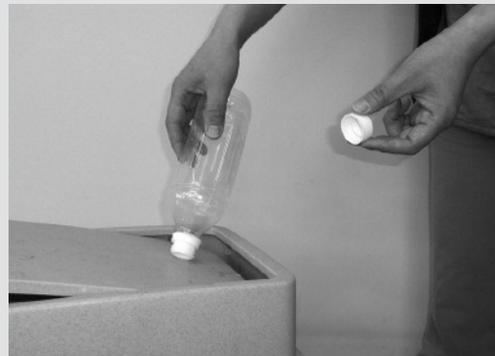
その2

【梱包用バンド】は一般ごみです。

その3

④マークを確認しましょう。

- ▶ 近年、カップ麺の容器が「紙」でできている場合があります。



分別でわからないことがありましたら遠慮なく担当までお問い合わせください。